

163 号線高架工事最新情報

R5.7.9 に、163 号線高架工事説明会が、ふれあい H にて約 120 名の住民（鹿ノ台/美鹿の台/うぐいす谷）の参加の元、行われ活発な議論がなされました。この時の質問の返答のため、11/8, 11/17 に資料持参で国道事務所担当者が来られ、説明を受けました。その資料 A,B を添付します。

7/9 で特に多かった質問は、①工事中/完成後の耐震/騒音/振動/大気汚染のレベル
②鹿ノ台/美鹿の台から、高架への出入口の情報でした。その情報が、少しわかりにくいですが、添付資料に記載されています。まとめると①の騒音/振動レベルの考えかたは、資料 B の 4 項に示され、推定値は資料 A の 2~8 項に示されています。耐震は阪神大震災規模でも、限定的損傷レベル。振動は、基準内と想定され側壁は 1.2m であるが、完成後の評価で基準を超えるようであれば更に 2m の防音壁設置を考えているようです。

②の高架との出入り口は、資料 A の 1 に記されています。東側は石榴近辺、西側は naist と美鹿の台の中間付近です、この高架バイパス以外は現道路拡幅工事です。

尚、R5 年度の工事区間は、資料 A の 10 項に記され、現在鹿ノ台南の南側山肌が削られています（163 号沿い仏具店東側付近）。